

5 位 置

本県は山陰道の中央部にあつて、北は日本海に面し、他の三方は兵庫・岡山・広島・島根の四県に隣接し、鳥取市は東経 $134^{\circ} 17' 35''$ ~ $0' 50''$ 、北緯 $35^{\circ} 32' 36''$ ~ $32' 54''$ の内にある。

極所の経緯度および距離

方位	地名	東経	距離	方位	地名	北緯	距離
東	八頭郡若桜町大字落折	134.36°	126 km	南	日野郡日南町	35.03°	
西	日野郡日南町大字新屋	133.08°		北	岩美郡岩美町大字陸上	35.38°	61.85 km

6 地勢および地質

1 地勢および土地利用

本県は東西に長く南北に短く、南には中国山脈の連峰を以つて山陽道の諸県と境界をつくり、東は氷ノ山・扇ノ山、西は船通山等の支脈を以つてそれぞれ但馬・出雲地方との境界となつてゐる。そして海岸線に沿つて東西に走る大山火山帯が、所々に大小の山嶺を起伏させて居るので、概して山地が多く平野は少ない。河川は何れも源を中国山脈に發して北流し、短かくしかも急流であるために舟運の便は少ないが水力発電を起すには好適の土地である。平野としては僅かに千代・天神・日野の三河川の流域に、沖積期の小平野を見るに過ぎない。海岸線の延長は、約 170 km であるが、一般に出入は少なく、僅かに岩美郡東部の岩石海岸と青谷町長尾鼻・弓ヶ浜半島等がその単調を破つているのみで、他は一般に砂丘の発達が良好な砂浜海岸である。

地勢により(1)千代川流域(2)天神川流域(3)大山山麓地帯(4)弓ヶ浜地帯(5)日野川流域の5地域として分類し概観しよう。

千代川流域地帶

A 中央低地帯 鷲峰および鉢伏山塊および榎峰以東の地帯を除いた因幡国全部を包含する地域で、丘陵性の中国山脈は、南西より北東に向つて出雲・備後の地域より鳥取県に入り急に方向を東西に変えるとともに高度も増し、但馬・播磨両国の境界附近で最も高峻となつてゐる。即ち扇ノ山(1310 m)・陣鉢山(1213 m)・氷ノ山(1510 m)・三室山(1358 m)・沖ノ山(1319 m)・東山(1388 m)・那岐山(1240 m)・三国山(1252 m)等の高山が東・南・西の三方より囲繞して中央低地に向つて急斜して居る。この低地を北流するのが千代川で志戸坂峠に発生して延長 57 km 、日野川に次ぐ長流で、智頭盆地を貫流しその間に土師川を合せ用瀬に至り更に佐治川を合せている。本流との合流点(頭巾山山麓)を更に北流して曳田川、八東川、袋川、野坂川を入れ、賀露港に注いでいる。袋川の自然流は鳥取市の東方より北方に連つて源太夫山・久松山・丸山等の山麓を北西に向つて流れ、国府町以北の河道は封建時代に於ける一つの運河であつた。これら河川の河口が北西に向つて居る事は、たまたま当地方の北西風の方向と一致して、雨季の流水を遮ぎつてしましば洪水の原因となつたものである。

B 鷲峰山塊 鷲峰山(921 m)は玄武岩より成る火山であるが、裾野と見えるものは無くその侵蝕は甚だ進行していて幼年谷の面影は殆どない。北方に向つて開折されている放射谷を西より擧げると逢坂・勝谷・河内川・吉岡・野坂の谷々であつてその間に狭長な丘陵を横たえている。

C 蒲生川流域 鳥越より発生する蒲生川は、僅か 18 km の小流であるが、西方の小田川に上流を奪われ浦富は空谷となつて居る。これは所謂河の争奪で珍らしい現象である。下流は水深く緩かに、網代港はこの下流に発達した漁港である。

D 湖沼地帯 海岸に平行した砂丘の内側に一帯の低地帯があつて裾野湖のように処々に湖沼を作つてゐる。海士・湯山・多鯫・湖山・水尻・日光池はそれである。雨季になれば水田は一大湖水と化し、秋の収穫時に際しても排水溝に小舟を乗り入れる様は、利根下流の水郷に似た所がある。多鯫ガ池が砂丘の前進のために年々縮少しつつある事、海士・湯山・水尻・日光池が、埋立又は排水によつて夏季には水田となり冬期には貯水して湖沼となることなどは共にこの地帯獨得の景観である。これらの湖沼には陥没性のものと所謂潟と称するものとがあるが、いづれも近時においてこの地帯の隆起を認めることが出来る。末恒駅・白兎駅附近の小平原は、乾燥湖底であることが明らかとなつてゐる。そしてその排水川と思われるものが谷を形成して砂浜を横断している。

6 地 勢 お よ び 地 質 (続)

E海岸地帯 駒馳山火山（314m）と網代・田後の花崗岩塊に狹まれた構造谷は網代の良港を造っている。これより東方の海中には、花崗岩・集塊岩等からなり、島嶼又は渓谷を作り、山陰松島・海耶馬の勝景となり国立公園に指定されている。

鳥取砂丘 千代川の河口をはさんで両側に発達する砂丘は長さ16km、最大の巾2kmに及ぶ広さを持つている。この砂丘地帯のうち千代川より東側に展開する鳥取砂丘は砂丘面の起伏が著しく、最高地点は70mに達しており、しかも砂丘地内にスリバチとよばれる馬蹄形ないし三日月形の凹地形が多く分布しており砂丘全体の地形は更に複雑になつてゐる。これらの代表的な一角が多鶴ガ池北方の大スリバチ（追後スリバチ）附近であつて現在天然記念物に指定されている。鳥取砂丘が他の海岸砂丘と著しく異つた形態を示している原因は、この砂丘が陸地（山地も）を覆いかぶせて発達した被覆砂丘であることによる。従つて砂丘の砂層はみかけ程厚くないのが通例であり、陸地の形態的变化が砂丘の起伏量を大にしたといえる。

天神川流域地帯

A中央低地帯 東伯郡の大半を占める地域で、因伯の国境附近には鉢伏山（514m）飯盛山・三徳山（900m）三国山（1252m）がそびえ、南方中国山脈の背梁として、若杉山（1021m）津黒山（1118m）人形仙（1004m）の高峰があり、西方一帯は大山火山の裾野がせまつて多くの幼年谷を作つてゐる。背梁山附近には600～700mの起伏面、いわゆる準平原面があつて、津黒山はこの面上にそびえ立つ残丘で、若杉山はかつて存在した主山稜から侵蝕分離して残つた一峰で、周囲を600～700mの平坦面が取り巻いてゐる。これらの中間地帯を北流する天神川は源を津黒山として延長34km、大きな支流もなく、僅かに三朝川と小鴨川を入れて日本海に流入している。三朝川は安山岩および花崗岩の地帯を流れているので、小鹿谷・三徳谷の峡谷を作つて名勝地を形成している。小鴨川は大山火山の裾野を開析しているので全く荒れ川の相を示している。本支流ともに水量に乏しい。

B海岸地帯 天神川河口の左方には幅約500m、長さ約10kmの砂浜があつて15個の橢円形の砂丘をもつてゐる。砂丘は大体において海岸に並行して帯状につらなり、その一部は開墾されて、桑・西瓜・芋・ぶどう等の耕作地となつてゐる。砂丘帶の内側には沖積平野があつて水田として開け、山陰街道と鉄道がその合せ目を通過している。この砂丘地帯が内陸に前進しないのはその内側に沿うて北条町松神・大栄町東園・西園を西流する由良川支流が流れているためである。この海岸地帯は一の沈降海岸で狭長な沖積層平野も元は一大湾入であつたのである。大栄町（旧大誠村）地方は幅1km、長さ3km、北条町（旧下北条村）船渡附近は長さ2km以上の入江となり、更に東郷池の東南方・東郷町別所・国信・小鹿谷より西方は羽合町淺津・長瀬に至り、南は倉吉市附近までも湾入して円谷、米田・駄経寺に至る山麓線を、波浪の洗つたのも余り古い事ではない。この湾入もその後緩慢な土地の隆起と、天神川の土砂運搬のために遂に大沖積平原となり、東郷池はその名残りとして存在するものである。

大山山ろく地帯

A大山火山 大山は巨大な鐘状火山（トロイデ）で標高1713m中国地方第一の高峰である。その頂上部には長さ約2kmの緩傾斜面がある。火山錐と裾野との境界は極めて明瞭で約900mの線で表わすことができる。錐上部は、この線上に水平距離1kmに対して700mの急斜面をもつてそびえている。頂上には火口と認めうるようなものが無く、（小沼があるが恐らく凹地の潜水であろう。）唯北方斜面には一大爆裂火口があり、又その他の方面にも小爆裂火口又は侵蝕谷があつて、その急な斜面には、处处に巨大な岩脈を露出している。鐘状原形を残しているのは西部斜面であつて伯耆富士、或は出雲富士の名で知られ、国立公園に指定され観光地としての名声は高い。

裾野は甚だ広く東は天神川より西は日野川まで展開していて、傾斜の緩漫な円錐面を形成し、その内部は厚い火山拠出物の層で構成されている。多数の縦谷は晩幼年期の開析状態を模式的に示しているが、その密度は概して東北部に多く、約10個の小谷の外に二つの大輪射谷があつて、その一つは2個の支谷に分れ、更に各々3~4の小支谷に分岐して、裾野表面を甚だしく破壊している。小鴨川・国府川・加勢陀川・洗川などそれである。北方名和町（旧光徳村）中山町（旧逢坂村）の高原面には浅く短かい空谷が発達しその間には狭くて深い谷が刻まれていて殆んど河口近くまで深い谷である。谷の幅は平均100mで、谷壁は急傾斜となり、その深さは100mに及ぶものがある。西部斜面は雨裂を生じ、山麓の良田を埋没する所以大規模な防砂工事を実施している。江府町（旧江尾村）には日野川に注ぐ小谷があり見事な河段丘が有つて、盛に煙草を栽培している。

B海帶地帯 補野は海岸20m位の断崖をもつて終つてゐる所が多く、開析されない高原面は、处处に小半島状となつて海中に突出し附近一帯は火山の拠出による岩石を散布している。赤崎・御崎・木料・下坪・御来屋・富長等の鼻はその好例である。海岸には砂浜は余り發達していないが、拠出された岩石は海を遠浅にして魚類海草類の養殖に適地となつてゐる。

6 地 勢 お よ

弓ガ浜地帯

最大幅員 4 km, 最小 2 km, 延長 20 km に亘る大規模の砂嘴で、その壮大なることは天ノ橋立の比でなく真に大天橋の名に恥じない。地形的にみると淀江と米子とを結ぶ線をもつてその境界とし凹面を外海に凸面を中ノ海に向けて弓の如く突出している。外海の汀線が美しい曲線を呈しているのは全く沿岸潮流の関係で、日野川の水は砂嘴に沿つて北流し、島根半島に突当り、更に東流して右廻りの潮流を生じて居るためで、この外北方には僅少の反潮流も起つているだろう。中海方面は流水なく、侵蝕の自然状態を表わしている。表面には卓越風に並行して、四条の砂丘列がある。街道は砂丘内を通過し外浜と内浜を区分している。米川はこの半島の中央部を貫流して半島唯一の灌漑水となつてゐる。砂丘の高さは 20 m 位である。古書によれば弓ガ浜の地形もしばしば変遷している。境海峡を全く開塞し大切戸と称して和田・大崎を北境とし南は夜見・彦名を境とした海峡の存在したこともある。弓ガ浜直接の成因は、日野川の流砂と北東風のためであつて、中国山脈の侵蝕によつて生じた土砂は日野・伯太・富田の諸川に運搬されて美保の陥没湾を充填し、伯太・富田川の流水は、日野川流水と衝突して海中に緩衝帶を生じて、ここに流砂の堆積を促したと考えられている。北方にある島根半島が、冬季の北西風をさえぎつて長州の成長を助け、更に都合よく存在した海底火山の暗礁即ち大根島・粟島等の火山群を沈積の核心として成育し、数個の砂州をつくり、北東風に依つて生まれた破浪により遂にこれら数個の砂州を連結して、現在の長州にまで発達させたものである。皆生温泉のボーリングによつて知られた堆積状況は、地表下 3 m は砂で、それより下 6 m には安山岩片をまじえた礫層があり、地表下 15 m の処に雲母をまじえた砂があつて貝殻を介在し、18 m で粗砂、24 m で砂礫、27 m では花崗岩・安山岩片をまじえた礫、30 m に至り褐色中粒の砂となり 33 m で黄褐色の第三紀頁岩に出会つたということである。

日野川流域

日野川一帯の地域を占めて、北東隅に大山火山があり東南隅には毛無山 (1218 m), 花見山 (1188 m), 大倉山 (1112 m) 道後山 (1269 m) 等があつて、南西の船通山 (1143 m) と共に日野郡の三方を囲みその間に四十曲峠 (770 m) 谷田峠・カツカケ峠は山陽に通じる交通路である。日野川は三国山より発生して北東に向い、江尾附近より北西に流路を変えている。河道は西部中国地方に生じた北西より南東・北東より南西に走る稜形構造線の一部に當り、その上流は広島県太田川の延長線に當つてゐる。岸本以下の沖積平原に出た後は、しばしば流れを変え、大山火山の裾野に沿つて淀江町の西方に注いだのも余り古いことでは無いだろう。壯年性の印賀川は花崗岩地を流れて荒神原で本流に合し、本流は黒坂盆地を経て、根雨に至つて根雨川を合せ、箕輪屋平野では法勝寺川を入れて車尾では弓ガ浜に米川の水を分流している。延長 80 km 県下第一の長流であるが水量は少なく流は急である。この川の流域に数個の小盆地があるが、これは二つの構造谷の交叉点に発達した中国地方の一特有地形であつて、黒坂盆地は二部、日野二川の交叉点で、北方の鶴ノ池は陥没盆地である。印賀盆地は準平原化された花崗岩台地 (600 ~ 700 m) を流れる印賀川中流の小盆地であり、大倉山の西方福栄盆地は規模が大きく 1000 m 以上の高地帶に僅か標高 400 m の盆地を開いて、石見川が縱走しているのも面白い。

二部川構造谷は、日野川構造谷との間に南北 13 km, 東西 7 km の小ホルストを挟んで、その左岸には断層崖が見える。

法勝寺川は延長 27 km の小流であるが、開析は甚だ進行していて沖積平原を形成している。

資料 (鳥取県郷土史)

2 地 質

県立科学博物館

本県の地質は東部および日野郡下の一部においてかなり複雑であるが他の地域においては割合単調である。省内において最古の岩石は日野郡下に分布する結晶片岩類、八頭郡下に分布する三郡变成岩類であつて、共に古生代の地層である。花崗岩類は中生代の進入によるものと考えられており、その分布範囲は町成り広く、大山地帯を除く他の地域に分布している。第三紀層には、頁岩・砂岩の互層もあるが凝灰岩類が多く、県下に分布するが特に東部・西部に多い。第三紀末から第四紀にかけて噴出した火山岩類は前記の花崗岩や、第三紀層を覆つている場合が多く、従つてその分布する範囲は大山を始めとして全県下に分布する。

県内の鉱床は大山地域を除いた地域に分布するが、その主なものは金属鉱物として、銅・亜鉛・マンガン・水鉛・クローム鉄鉱および砂鉄などがある。非金属鉱物として絹雲母・珪石などがあるが何れも鉱床の規模が小さく長期間の稼行には耐えるものではない。たゞ日野郡日南町多里地方のクローム鉄鉱は古くから稼行され我が国でも有数な鉱床とされている。近年ウラン鉱の開発により本県の人形峠鉱山(東伯郡三朝町)と東郷鉱山(東伯郡東郷町)によつて堆積鉱床が発見されてかなりの埋蔵量をもつてゐることが判明し一部では既に出荷されている。

び 地 質 (続)

3 地 質 分 布 表

県立科学博物館

地 質 分 類		分 布 地 域
深 成 岩	花 崗 岩 類 (Granite)	鳥取市 岩美郡岩美町・国府町 八頭郡若桜町・用瀬町・智頭町・郡家町 船岡町・八東町 気高郡鹿野町・気高町・青谷町 倉吉市 東伯郡三朝町・関金町・東郷町・北条町 西伯郡岸本町・会見町・西伯町 日野郡溝口町・日野町・日南町・江府町
	閃 縁 岩 (Diorite)	八頭郡若桜町・郡家町 日野郡日南町・江府町
	斑 れ い 岩 (Gabbro)	日野郡日野町・日南町
	橄 櫚 岩 および蛇紋岩 (Peridotite & Serpentinite)	八頭郡八東町 日野郡日南町
火 成 岩	石 英 斑 岩 (Quartz-Porphyry)	岩美郡岩美町 日野郡江府町・日南町
	輝 縁 岩 (Diabase)	東伯郡三朝町 日野郡日南町
火 山 岩	流 紋 岩 (Liparite)	鳥取市 岩美郡国府町・福部村・岩美町 八頭郡若桜町・佐治村 気高郡鹿野町 倉吉市 東伯郡三朝町 西伯郡西伯町 米子市 日野郡日南町
	安 山 岩 (Andesite)	鳥取市 岩美郡岩美町・福部村・国府町 八頭郡若桜町・八東町・郡家町・河原町・佐治村 気高郡鹿野町・青谷町 東伯郡泊村・東郷町・羽合町・北条町・大栄町・東伯町・赤崎町・三朝町 倉吉市 西伯郡中山町・名和町・大山町・淀江町・伯仙町・岸本町 日野郡溝口町・江府町
	玄 武 岩 (Basalt)	鳥取市 岩美郡福部村・国府町 八頭郡河原町・八東町 気高郡青谷町 東伯郡泊村・三朝町 西伯郡岸本町・会見町
変 成 岩	片 岩 (Schist)	八頭郡若桜町 日野郡日野町・日南町
	晶 質 石 灰 岩 (Cristal-limestone)	八頭郡郡家町・若桜町

6 地勢および地質(続)

3 地質分布表

地質分類		分布地域
	古生層	八頭郡郡家町・船岡町・八東町・若桜町・智頭町・用瀬町・佐治村・河原町 日野郡日野町・日南町
堆積岩	第三紀層	鳥取市 岩美郡岩美町・福部村・国府町・八頭郡郡家町・八東町・若桜町 河原町 気高郡鹿野町・気高町 西伯郡会見町・西伯町 米子市 日野郡日南町
	(洪積層)	鳥取市 岩美郡福部村 倉吉市 東伯郡東伯町・大栄町・赤崎町 西伯郡中山町・名和町・大山町・淀江町・伯仙町・岸本町 日野郡溝口町・江府町
	第四紀層	鳥取市 岩美郡国府町・岩美町・福部村 八頭郡河原町・郡家町・八東町・船岡町・若桜町・用瀬町・智頭町・佐治村 気高郡気高町・鹿野町・青谷町 倉吉市 東伯郡東郷町・羽合町・北条町・大栄町・東伯町・赤崎町・三朝町・閑金町 西伯郡中山町・名和町・大山町・淀江町・日吉津村・伯仙町・岸本町・西伯町 米子市 境港市 日野郡溝口町・日野町・日南町・江府町

7 主要山岳

この表は 1100 m 以上の山岳を掲げた。

地理調査所「五万分一地形図」

山岳	標高	所在市町村	登山口	山頂への絶程
大山	1 713 m	東伯, 東伯×西伯, 中山・大山×日野, 江府・溝口	西伯郡大山町大山寺	5. 2 km
須賀ノ山	1 510	八頭, 若桜×兵庫県	八頭郡若桜町春米	4. 04
鳥ガ山	1 388	東伯, 東伯×日野, 江府	東伯郡東伯町	...
東山	1 388	八頭, 若桜×智頭	八頭郡若桜町	...
矢筈山	1 359	東伯, 東伯×赤崎	東伯郡東伯町野井倉	...
三室山	1 358	八頭, 若桜×兵庫県	八頭郡若桜町	...
沖ノ山	1 319	八頭, 智頭	八頭郡智頭町芦津	10. 91
扇ノ山	1 310	岩美, 国府×八頭八東	岩美郡国府町上地	7. 85
池田山	1 282	八頭, 若桜	八頭郡若桜町中原	8. 95
道後山	1 269	日野, 日南×広島県	日野郡日南町湯川	...
那岐山	1 240	八頭, 智頭×岡山県	八頭郡智頭町西宇塚	3. 93
甲ガ山	1 258	東伯, 赤崎	東伯郡赤崎町山川	...
三国山	1 252	八頭, 佐治×東伯, 三朝	八頭郡河原町北	9. 82
毛無山	1 218	日野, 江府×岡山県	日野郡江府町	...
陣鉢山	1 213	八頭, 若桜	八頭郡若桜町諸鹿	7. 20

7 主 要 山 岳 (続)

山 岳	標 高	所 在 市 町 村	登 山 口	山頂への軒程
上 蒜 山	1 200 m	東伯, 関金×岡山県	東伯郡関金町福原	3. 93 km
花 見 山	1 188	日野, 日南×岡山県	日野郡日南町	...
金 ガ 谷 山	1 164	日野, 江府×岡山県	日野郡江府町俣野	...
船 通 山	1 143	日野, 日南×島根県	日野郡日南町上蒜山	...
稻 福 山	1 143	日野, 日南	日野郡日南町河上	...
中 蒜 山	1 122	東伯, 関金×岡山県	東伯郡関金町堀	3. 93
津 黒 山	1 118	東伯, 三朝	東伯郡三朝町田代	...
大 倉 山	1 112	日野, 日南	日野郡日南町	2. 18
下 蒜 山	1 101	東伯, 関金×岡山県	東伯郡関金町山口	1. 96

8 水 系 別 主 要 河 川

この表は 12km 以上の支流をもつ水系を掲げた。

県河港課「河川海岸保全区域港湾調書」

河 川	水 源 地	通 過 お よ び 流 末 地	幹線全長
千代川水系			km
千代川	八頭郡智頭町駒場	北流して八頭郡を経て鳥取市賀露町にて海へ(河口)	57. 1
袋 川	岩美郡国府町雨滝	北西流して岩美郡を経て鳥取市古市で千代川へ	24. 4
八東川	八頭郡若桜町落折	北西流して八頭郡河原町片山で千代川へ	36. 5
私都川	八頭郡郡家町姫路	西流して八頭郡郡家町米岡で八東川へ	27. 9
土師川	八頭郡智頭町河津原	北流して八頭郡智頭町智頭で千代川へ	16. 0
北股川	八頭郡智頭町芦津	西南流して八頭郡智頭町郷原で千代川へ	16. 5
佐治川	八頭郡智頭町柄原	東流して八頭郡用瀬町用瀬で千代川へ	22. 4
曳田川	八頭郡河原町北村	東流して八頭郡河原町曳田で千代川へ	14. 8
砂見川	鳥取市岩坪	東北流して鳥取市長谷で千代川へ	13. 2
野坂川	鳥取市安蔵	東北流して鳥取市安長で千代川へ	21. 7
勝部川水系			
勝部川	気高郡青谷町桑原	北流して気高郡青谷町青谷にて海へ(河口)	12. 2
日置川	気高郡青谷町小畠	北流して気高郡青谷町青谷で勝部川へ	12. 1
天神川水系			
天神川	東伯郡三朝町大谷	北流して東伯郡, 倉吉市を経て東伯郡羽合町にて海へ(河口)	37. 0
竹田川	東伯郡三朝町大谷	北流して倉吉市内田で天神川へ	30. 0
小鴨川	東伯郡関金町野添	東北流して倉吉市内田で天神川へ	15. 4
三徳川	東伯郡三朝町俵原	西流して東伯郡三朝町若宮で竹田川へ	33. 5
日野川水系			
日野川	日野郡日南町新屋	東北流して日野郡江府町より北流し米子市皆生にて海へ(河口)	80. 0
法勝寺川	西伯郡西伯町笛畑	北流して米子市観音寺で日野川へ	26. 9
野上川	日野郡溝口町上代	東北流して日野郡溝口町古市で日野川へ	12. 6
印賀川	日野郡日南町阿尾縁	東流して日野郡日野町福長で日野川へ	27. 9
石見川	日野郡日南町神戸上	西北流して日野郡日南町生山で日野川へ	16. 0
俣野川	日野郡江府町下蚊屋	西南流して日野郡江府町武庫で日野川へ	17. 8

9 市町村別民有地積

この表は自治省が調査する「固定資産概要調書」(各年1月1日現在)の調査結果である。
単位 面積 反又は坪を県統計課でhaに換算して表示した。

(単位 面積 ha 金額 1000円)

年次・市町村	総 数		田		畠	
	地 積	価 額	地 積	価 額	地 積	価 額
昭和35年1月1日	148 122	22 556 847	33 033	12 545 680	15 872	2 572 608
36 "	148 036	23 747 486	33 119	12 881 320	15 899	2 692 580
37 "	147 374	23 829 609	33 037	12 853 023	16 003	2 691 607
38 "	148 549	23 891 703	32 976	12 837 111	16 031	2 681 907
39 "	152 221	71 085 270	33 087	17 791 879	16 559	3 662 995
市 部	31 287	42 890 615	9 616	5 544 761	4 873	1 382 587
郡 部	120 934	28 194 655	23 471	12 247 118	11 686	2 280 408
1 烏取子市	11 983	14 415 655	4 561	2 596 105	1 027	265 259
2 米子市	6 112	18 740 537	2 223	1 369 517	1 858	612 721
3 倉吉市	11 762	5 448 145	2 743	1 477 854	1 181	240 247
4 境港市	1 430	4 286 278	289	101 285	827	264 360
A 岩美郡	12 099	2 499 269	2 458	1 280 298	723	139 825
5 国府町	5 266	942 321	993	545 620	171	40 816
6 岩美町	5 119	1 257 902	1 147	586 878	297	59 535
7 福部村	1 714	299 046	318	147 800	255	39 474
B 八頭郡	20 658	5 318 503	4 509	2 271 771	1 603	301 698
8 郡家町	2 771	926 260	996	518 205	203	44 039
9 船岡町	2 473	627 175	461	259 405	164	30 617
10 河原町	3 227	927 236	892	461 685	372	80 248
11 八東町	3 425	809 330	591	343 731	226	57 817
12 若桜町	3 369	685 893	332	134 368	167	27 064
13 用賀村	989	359 142	305	150 287	105	19 816
14 佐治村	1 262	206 970	210	81 493	202	20 350
15 智頭町	3 142	776 497	722	322 597	164	21 747
C 気高郡	8 072	2 529 514	1 956	1 190 435	793	164 266
16 気鹿高町	2 059	948 578	816	530 809	319	67 450
17 青野谷町	1 926	631 578	544	317 998	93	23 598
18 青谷町	4 087	949 558	596	341 628	381	73 218
D 東伯郡	23 958	7 508 141	5 442	2 829 250	4 402	941 458
19 羽泊町	948	582 856	458	255 455	311	69 492
20 泊東町	1 050	257 789	119	58 893	235	50 850
21 三郷町	2 103	845 049	575	330 003	392	110 236
22 朝金町	5 052	1 146 816	826	363 845	228	36 113
23 関町	3 461	634 224	738	358 403	220	27 463
24 北条町	1 592	680 474	582	321 383	525	124 429
25 大栄町	2 755	1 116 432	630	376 039	1 021	203 606
26 東伯町	4 504	1 377 480	985	476 179	935	189 365
27 木崎町	2 493	867 021	529	289 050	535	129 904
E 西伯郡	23 712	6 558 561	5 492	3 025 921	3 279	585 581
28 西伯町	5 001	940 827	910	480 790	160	39 719
29 会見町	2 421	636 365	521	338 285	183	51 644
30 岸伯町	2 451	777 477	670	416 682	329	59 698
31 仙吉町	1 230	448 949	379	203 745	289	55 767
32 日津村	313	502 604	151	101 053	98	25 329
33 淀江町	1 913	791 877	593	332 457	253	59 584
34 大山町	4 084	962 257	1 101	549 219	355	73 064
35 和名中町	3 292	789 242	566	274 233	936	122 666
36 山中町	3 027	708 963	601	329 457	676	100 110
F 日野郡	32 435	3 780 667	3 614	1 649 443	886	147 580
37 日南町	15 717	1 486 671	1 579	651 229	286	58 714
38 日野町	6 630	719 910	531	236 720	187	27 522
39 江口町	4 192	604 120	667	318 700	172	27 502
40 溝口町	5 896	969 966	837	442 794	241	53 842

およひ評定価額 昭和35~39年

県地方課

宅地		山林		原野		その他の		年次 市町村
地積	価額	地積	価額	地積	価額	地積	価額	
41 420	6 111 502	56 909	1 024 579	37 662	252 006	504	51 013	35年
42 030	6 801 773	57 323	1 058 538	37 047	263 531	446	49 744	36
42 769	6 909 064	56 315	1 052 371	37 286	267 752	492	55 792	37
43 335	6 988 503	57 004	1 056 627	37 739	269 214	467	58 341	38
45 725	45 000 640	77 952	4 004 087	19 571	495 190	512	130 479	39
19 914	35 359 183	7 586	407 930	6 998	146 028	228	50 126	市部
25 811	9 641 457	70 366	3 596 157	12 573	349 162	284	80 353	郡部
6 571	11 301 015	3 086	148 091	2 742	84 901	136	20 284	1
7 322	16 654 286	977	69 906	283	9 972	59	24 135	2
3 815	3 495 692	3 481	182 607	3 965	50 749	10	996	3
2 406	3 908 190	42	7 326	8	406	23	4 711	4
2 383	730 555	7 041	286 739	1 615	55 487	26	6 365	A
723	182 193	2 491	119 729	1 535	53 005	5	958	5
1 364	495 987	3 446	108 245	80	2 482	14	4 775	6
296	52 375	1 104	58 765	—	—	7	632	7
5 061	1 852 612	10 594	819 418	3 346	68 243	102	4 761	B
909	291 150	951	67 433	521	5 288	9	145	8
517	219 255	1 630	114 335	166	3 543	1	20	9
913	289 566	1 220	80 949	646	14 247	6	541	10
680	238 575	1 912	156 464	602	11 917	26	826	11
482	298 498	2 514	213 605	275	11 135	35	1 223	12
371	156 730	517	31 530	22	552	4	227	13
340	59 654	651	41 756	157	3 233	8	484	14
849	299 184	1 199	113 346	957	18 328	15	1 295	15
2 175	932 405	4 663	200 205	419	15 420	26	26 783	C
849	305 387	762	36 240	65	2 144	13	6 548	16
547	231 009	1 069	52 576	161	5 580	5	617	17
779	396 009	2 832	111 389	193	7 696	8	19 618	18
6 687	2 944 981	12 008	712 091	1 389	45 667	70	34 694	D
619	247 165	108	7 581	10	963	0	2 200	19
233	112 892	560	31 654	103	3 018	11	482	20
684	345 231	874	49 047	183	4 608	16	5 924	21
923	533 526	3 615	181 160	286	10 132	20	22 040	22
566	141 615	2 245	100 265	201	5 614	1	864	23
659	205 270	346	27 080	69	2 069	4	243	24
938	468 751	697	56 081	308	10 458	4	1 497	25
1 328	554 808	2 291	151 133	158	5 053	1	942	26
737	335 723	1 272	108 090	71	3 752	13	502	27
6 323	2 193 458	11 118	667 349	3 149	81 384	41	4 868	E
703	233 994	2 533	154 693	1 323	29 268	5	2 363	28
446	150 151	1 595	94 992	71	779	5	534	29
657	215 224	1 175	75 665	186	9 845	6	363	30
486	154 681	456	36 007	57	749	—	—	31
558	375 552	—	—	7	629	0	41	32
700	347 807	731	49 868	259	1 692	8	469	33
977	237 274	2 253	100 337	272	2 154	6	209	34
1 025	293 696	1 507	92 627	171	5 252	9	768	35
771	185 099	868	63 160	803	31 016	2	121	36
3 182	987 446	24 942	910 355	2 655	82 961	19	2 882	F
1 225	309 082	13 424	476 747	291	9 806	16	1 093	37
663	282 502	5 384	159 902	460	13 032	0	232	38
544	166 925	2 283	74 854	1 012	14 582	3	1 557	39
750	228 937	3 851	198 852	892	45 541	—	—	40

1) 単位面積 10 a